

## 第2回検討会議 議論のポイント（例示）

### 1 政策推進への公契約の積極的活用について 資料2

- 法規制や、補助金の交付、行政サービスの提供といった手法とあわせて、「公契約」を活用して政策を進める（＝事業者の皆さんに取組を促す）という取組も、今後広げられないか。
- 環境や障害者などの取組以外に、どのような課題に対して「公契約」を活用する場面が考えられるだろうか。

### 2 契約の流れ（手続フローと政策関連の取組例） 資料3

- 契約手続きの様々な段階で、政策に関連する取組が見られ、今後もこうした取組の拡大が考えられる。  
ただし、行政・事業者ともに、手続きが煩雑になりすぎると、コスト・負担が増えてしまう。そのバランスをどう考えるか。
- 公共工事では広く導入されている「総合評価方式」を、業務委託など他の契約にも拡大できないか。

### 3 その他